

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 知夫村

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
637	33	670

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	1,203	1,168	35	35	1,980	-	基金から75百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険事業 (事業勘定)	(歳入)	(歳出)		(実質収支)						
	134	129	5	5	-	12	-	-	-	
国民健康保険事業 (直診勘定)	(歳入)	(歳出)		(実質収支)						
	140	140	0	0	-	50	-	-	-	
老人保健医療事業	(歳入)	(歳出)		(実質収支)						
	125	118	7	7	-	9	-	-	-	
簡易水道事業	(歳入)	(歳出)		(実質収支)						
	42	42	0	0	381	18	-	-	-	
下水道事業	(歳入)	(歳出)		(実質収支)						
	197	197	0	0	927	8	-	-	-	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 法適用企業に係るもの以外については、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。

3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
隠岐広域連合 (普通会計)	3,306	3,286	20	20	470	4.7	-	-	-	
隠岐広域連合 (農業共済)	88	86	2	2	-	5.8	-	-	-	
隠岐広域連合 (介護保険)	2,853	2,817	36	36	-	5.4	-	-	-	
隠岐広域連合 (隠岐病院)	(総収益)	(総費用)		(純損益)						
	2,263	2,373	-	▲110	562	-	97.6	-	1,739	法適用企業
隠岐広域連合 (島前病院)	(総収益)	(総費用)		(純損益)						
	868	883	-	▲15	531	2.5	101.5	-	61	法適用企業
島前町村組合 (普通会計)	618	617	1	1	-	21.4	-	-	-	
島根県市町村 総合事務組合	8,275	8,251	24	24	-	0.3	-	-	-	
島根県後期高齢 者医療広域連合	12	8	5	5	-	-	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に係 る債務残高	備考
知夫里島開発(株)	▲2	31	55	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.116	実質収支比率	5.6
実質公債費比率	22.0	経常収支比率	105.9

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3力年平均である。